



# 若槻地区縁側めぐり

飯田市鼎地区健康福祉委員会のみなさんが、長野市のまちの縁側視察にられました。若槻第二ボランティア室を見学したいとの要望から若槻地区の縁側をめぐりました。



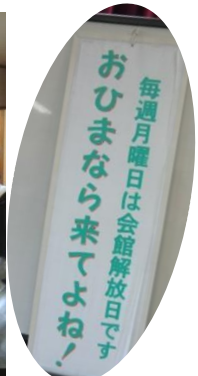
鼎地区のみなさん

## 若槻第二ボランティア室



住民自治協議会の花岡事務局長さんと大塚福祉部会長さんより若槻地区の取り組みをお聞きしました。

## 東徳間公民館



毎週月曜日、公民館を開放し、いつでもだれでも自由に来ることが出来ます。「あそこに行けば誰かいる。誰かと話ができる。」区民が誰かとつながる場所が近くにあればいい、それには、会館平日の昼間が一番という思いから始まりました。



ボランティア室に来るきっかけやいろんな人が出会う場づくり、居場所を求める人たちが来やすくなる工夫など縁側のヒントをたくさんお聞きしました。土曜朝市でも、ちよつといっぷくコーナーを設けるなどしてヒトとヒトがつながる場作りを大切にしています。

## よこちゃんちの寄り合い所



写真で普段の様子を見ました。個人で開いている縁側でもまじり合える「よこちゃんち」



ボランティアの月曜会が運営をし、月一回は全住民対象の催し物を企画、料理講習会や健康体操、出前講座、歴史散策など、気軽に来れるきっかけを作っています。「鍵を開けっ放しでも大丈夫です。」顔の見える関係ができているからこそ言葉でしょう。

鈴木洋子さんの自宅で行われている縁側です。「地区でやっているサロンは遠くて歩いていけないけど、ここは近所だから」というのが喜ばれています。参加者は8歳〜97歳。スタッフの最高齢は80歳！できる時に出来ることをするのがモットー。お茶を飲みながら話をするのが主です。時には隣の保育園から園児が遊びに来ることもあります。鈴木さんは「誰も、のけ者にしない。ここでは自然と助け合いができていて、お互い様」と笑顔で話されました。

ながの 信州と聞くて涼しいイメージらしいですが、ここでもなく毎日書いてます。グリーンカーテンも午後になると涼しい... 涼しいところに行きたいなあ... そうだ、クールシェアフポットに行こう。それも縁側だよ。



連絡先  
0266  
227-3707  
(担当 西沢)  
[vc106@vnetnagano.or.jp](mailto:vc106@vnetnagano.or.jp)